2026年度第62回全国社会人サッカー選手権大会
実　施　要　項

1. 名　　称　第62回全国社会人サッカー選手権大会

2. 主　　催　公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全国社会人サッカー連盟
西都市、綾町、新富町
西都市教育委員会、綾町教育委員会、新富町教育委員会
日本のひなた宮崎国スポ西都市実行委員会
日本のひなた宮崎国スポ綾町実行委員会
日本のひなた宮崎国スポ・障スポ新富町実行委員会

3. 主　　管　一般社団法人宮崎県サッカー協会、宮崎県社会人サッカー連盟

4. 後　　援　宮崎県、宮崎県教育委員会
日本のひなた宮崎国スポ・障スポ実行委員会
公益財団法人宮崎県スポーツ協会
西都市スポーツ協会、綾町スポーツ協会、新富町スポーツ協会

5. 日　　程

開催日：　2026年10月24日（土）～10月28日（水）

試合会場：西都市　清水台総合公園多目的広場A・B・C
綾町　綾錦原サッカー場
綾小田爪多目的競技場
綾てるはふれあい広場
新富町　いちご宮崎新富サッカー場
新富町フットボールセンター東・西
富田浜公園

組合せ：　全国社会人サッカー連盟において、抽選を行い決定する。
本大会の出場全チームが決定次第、組合せを発表する。

開会式兼代表者会議：日　時：2026年10月23日（金）16：00～
会　場：新富町総合交流センター　きらり　大集会室
https://maps.app.goo.gl/gBtZwft5bjb1m3FF6
住　所：〒889-1403 宮崎県児湯郡新富町上富田6345番地5　TEL：0983-33-1022

閉会式：日　時：2026年10月28日（水）　決勝戦終了後
会　場：いちご宮崎新富サッカー場
住　所：宮崎県児湯郡新富町大字三納代1586番地　TEL：0983-32-9555

6. 参加資格　公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人全国社会人サッカー連盟に登録された、第１種（準加盟を含む）のチームにあって、次の条件に従う。

(1) Ｊ１リーグ、Ｊ２リーグ、Ｊ３リーグ、ＪＦＬ、大学連盟、高専連盟、専門学校連盟に加盟したチーム

は除く。

(2) 外国籍選手の登録は１チームにつき3名以内とする。ただし、「JFA のプロサッカー選手の契約、登録及び移籍に関する規則」の条件に該当する場合は、この3名を超えて登録できるものとするが、いずれの場合も、外国籍選手の登録人数の総数は、5名を超えてはならない。
（準加盟チームは除く）
※同一試合には、3名が同時に試合に出場することができる。

(3) **選手の登録期限は 2026 年 8 月 31 日（月）**までに、公益財団法人日本サッカー協会が登録を承認した選手とする。

(4) 選手資格に疑義がある場合は、あらかじめ所属地域社会人サッカー連盟の意見を求める。なお、疑いのある場合は、一般財団法人全国社会人サッカー連盟がこれを裁定する。

(5) 公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適用対象となる選手の年齢は第２種年代のみとし、同一「クラブ」内の２種登録チームから選手を参加させることができる。第１種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。
但し、2 種登録選手は 3 名までエントリーを認め、3 名が出場できる。

(6) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

7. 参加チーム数とその数

(1) 本大会は、下記により選出された 32 チームにより行う。
① ９地域社会人サッカー連盟から各１チーム
② 前年度（2025 年度）各地域の全社連登録数の比率で 22 チームを配分。
③ 開催都道府県を代表する１チーム

(2) **2026 年度参加枠（32 チーム）**

①	北海道 社会人サッカー連盟	2 チーム
②	東　北 社会人サッカー連盟	2 チーム
③	関　東 社会人サッカー連盟	7 チーム
④	北信越 社会人サッカー連盟	2 チーム
⑤	東　海 社会人サッカー連盟	4 チーム
⑥	関　西 社会人サッカー連盟	5 チーム
⑦	中　国 社会人サッカー連盟	3 チーム
⑧	四　国 社会人サッカー連盟	2 チーム
⑨	九　州 社会人サッカー連盟	4 チーム
⑩	開催県社会人サッカー連盟（宮崎県）	1 チーム

(3) 代表選出方法　　当該社会人サッカー連盟は、次により本大会に参加すべき代表チームを選出する。
① 地域社会人サッカー連盟は地域予選を行い、その順位に従って本大会に参加すべき代表チームを決定する。
② 地域社会人サッカー連盟及び開催地社会人サッカー連盟は、2026 年 9 月 13 日（日）までに本大会に参加すべき代表チームを決定する。

8. 大会形式

32 チームによるノックアウト方式にて優勝以下第 4 位までを決定する。第 3 位・第 4 位の決定戦を行う。

9. 競技規則　大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

10. 競技会規定

(1) 競技のフィールド

本大会は天然芝及び人工芝フィールドにて行う。なお、人工芝フィールドで行う場合は、原則「FIFA サッカー芝品質コンセプト認証フィールド」または「JFA ロングパイル人工芝公認ピッチ」とする。ただし使用する人工芝フィールドは、原則は２回戦までの最大６試合とする。一つのチームが連続して人工芝使用となることを避けること。

(2) ボール

試合球:モルテン社製　検定球５号球

商品名：ヴァンタッジオ 4900（品番 F5N4900）

マルチボールを採用する。

(3) 競技者の数

① 競技者の数：11 名

② 交代要員の数：10 名以内

③ 交代を行う事ができる数：7 名以内（※交代回数はハーフタイムを除き、3 回までとする。）

④ 脳震盪による交代（再出場なし）の追加について

a. 1 試合において、各チームは最大 1 人の「脳震盪による交代」を使うことができる。

b.「脳震盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。

c.「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは（脳震盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。

d. 脳震盪で交代した選手で、脳震盪でなかったことが医師の診断書で証明できる場合に限り次戦以降の出場を認める。

(4) 役員の数

チームベンチに入ることができる役員の数：6 名以内

(5) テクニカルエリア：設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度、ただ 1 人の人が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別し易いユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。(FP・GK 用共)
シャツの色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

c. シャツの前面･背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること｡ショーツの選手番号については、付けることが望ましい。

d. ユニフォームの色・選手番号は、参加申込締切日以後の変更を認めない。

e. ユニフォームに他のチーム（各国代表、プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは、着用できない。

f. ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。

g. ソックスの上にテープやバンテージを巻く、あるいは、アンクルサポーター等を着用する場合は、そのテープ等の色はソックスの色と同色とする。

② 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする

(7) 試合時間

① 試合時間：80 分（前・後半 40 分）

② ハーフタイムのインターバル：原則として 10 分（前半終了から後半開始まで）

③ 試合時間内で勝敗が決定しない場合は、ＰＫ戦により勝者を決定する。

④ ＰＫ戦に入る前のインターバル：1 分

⑤ アディショナルタイム表示：実施する

(8) その他

① 第 4 の審判員：任命する

② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

③ チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって

左側・・・対戦表の左（上）に記載されているチーム

右側・・・対戦表の右（下）に記載されているチーム

11. 懲　罰

(1) 本大会の予選は懲罰規定の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は、本連盟専務理事とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手・チーム役員は、次の 1 試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、大会規律委員会において決定する。
２試合以上の出場停止処分を科す場合、原則として、罰金が併科されるものとする。
（ただし、アマチュアの選手等は除く）

(6) 累積警告は準々決勝戦終了後、ゼロにリセットされる。

(7) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

12. 大会参加申込

(1) 1 チームあたり **41 名**（役員 11 名、選手 16 名以上 **30 名**以下）を最大とする。
参加申込した最大 **30 名**の選手の中から、各試合メンバー提出用紙提出時に選手最大 21 名を選出する。
ベンチ入りする役員については参加申し込みした、最大 11 名の中より 6 名を選出する。
なお、役員のうち 1 名は監督を参加申込時に記載すること。
監督が選手として出場しようとする場合は、選手に含まれていなければならない。

(2) 参加チームは、公益財団法人日本サッカー協会ＷＥＢ登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申込み手続きを行うこととする。なお、ＷＥＢ登録システムの利用方法については、別添資料を参照すること。

(3) プライバシーポリシー同意書：「KICKOFF」に添付のこと。

(4) 申込期限：2026 年 9 月 18 日（金）12:00

(5) 上記（2）のＷＥＢ申込締切以降の選手の変更は認めない。ただし、役員の変更は可能とする。
なお、ＧＫが怪我で今大会出場が無理な場合は、医師（ドクター）の診断書を確認により変更を認めることとする。

(6) 当該社会人サッカー連盟は、決定した代表チームの成績表を全国社会人サッカー連盟事務局と日本のひなた宮崎国スポ・障スポ新富町実行委員会宛に 9 月 18 日（金）必着で、メールにてデータを

送付すること。
メールアドレス：syakaijin@jffms.jp （全国社会人サッカー連盟事務局）
メールアドレス：2027kokuspo@town.shintomi.lg.jp（ 日本のひなた宮崎国スポ・障スポ新富町実行委員会）

13. 参 加 料　1チーム70,000円とし、下記口座に2026年9月18日(金)までに振込むこと。
なお、振込人名義には必ず「チーム名」を入れること。
口座名：三菱ＵＦＪ銀行　渋谷支店　普通口座　**０３８０７６９**
名義：**ゼンコクシャカイジンサッカーレンメイ**

14. 選手証　出場チームは、当該年度の公益財団法人日本サッカー協会の発行した電子登録証の一覧表（写真が登録されたもの）を印刷したものを持参すること。

15.表　　彰　優勝・準優勝・第3位に表彰状・トロフィー・メダルを授与する。
優勝チームには、優勝旗・一般財団法人全国社会人サッカー連盟杯を授与し、次回の大会まで保持させる。

16. 交通・宿泊
(1) 大会参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。
(2) 交通手段は全て参加チームにて手配すること。

17. 傷害保険
大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は応急処置以外、一切の責任を負わない。
参加者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入していること。

18. そ の 他
(1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
(2) 大会要項に規定されていない事項（台風・地震・雷等自然災害の影響の場合）については、一般財団法人全国社会人サッカー連盟及び大会本部において、協議の上、決定する。
(3) 諸連絡
① 練習会場の割り当ては、2026年10月22日（木）から23日（金）の2日間を準備し、各チームに割り当て表を送付する。
② 開会式兼代表者会議には、原則として各チームの監督・主将が参加するものとする。
③ 会場・練習についての問合せ先：
〒889-1402　宮崎県児湯郡新富町大字三納代1750　一般社団法人宮崎県サッカー協会事務局
メールアドレス：contact@miyazaki-fa.net　TEL：0983-32-1161　FAX：0983-32-1162
(4) 本大会の成績で優勝から第４位までのチームで、全国地域サッカーチャンピオンズリーグ2026の出場権を得ていない場合は、最大で成績上位３チームに全国地域サッカーチャンピオンズリーグ2026への出場権を与えるものとする。ただし、上記の成績で全国地域サッカーチャンピオンズリーグ出場権を得ることのできるチームは、９地域サッカー最上位リーグのチームで、かつ翌年度にＪＦＬへ入会意思を確認ができたチームに限るものとする。

以上